

Spotlight 活動報告

やまと地域の課題解決をめざす アクセラレーションプログラム



インパクト志向の起業家を育成する6か月のプロジェクト

やまと社会インパクトファンドのソーシングの一環として、2024年2月より、やまと地域の社会課題の解決に資するインパクト志向の起業家を支援するためのアクセラレーションプログラム(<ナント>サクセスロード「スタートアップ部門」*)を開始しました。採択された4社の5名の起業家は、6か月間のプログラムを通じてTheory of Change (ToC) やロジックモデルの作成など事業のブラッシュアップに取り組み、最終発表会では100名のオーディエンスを前に、地域への情熱と社会課題解決の方法を発表しました。

*<ナント>サクセスロードは株式会社南都銀行が過去10回にわたり主催してきたビジネスプラン事業化支援プロジェクトで、2024年は同プロジェクトの「スタートアップ部門」を、やまと社会インパクト投資事業有限責任組合が共催で実施しました。

プログラム内容

1 定例会

社会インパクト創出に向けてビジネスプランをブラッシュアップするために毎月1回、90分程度のレクチャーを開催(全5回)。ToCの考え方や課題解決ビジネスのためのマーケティングなどについて、実践的な講義を行いました。

2 合宿

法隆寺見学、信貴山朝護孫子寺宿坊への宿泊といった、やまと地域ならではの歴史・文化を体感することができる1泊2日の合宿を開催。非日常空間で集中的にロジックモデルの作成・ブラッシュアップに取り組みました。

メンタリング

やまと社会インパクトファンドのキャピタリストが各起業家の専属メンターを担当し、ToCやロジックモデル作成のための壁打ちはもちろん、日々の事業成長に向けた地域事業者や専門家とのコネクション作りなどもサポートしました。

3 最終発表会

プログラム全体を通じて得た地域課題の理解と課題解決に向けた具体的なビジネスプランについてプレゼンテーションを行い、株式会社南都銀行、奈良県からのフィードバックの機会を設けました。

2024年のスケジュールとテーマ

2月28日(水) オリエンテーション(奈良県にて現地開催)
「Theory of Changeの考え方」

3月27日(水) 第1回定例会(オンライン)
「課題・解決策フィットの考え方」

4月27日(土)~28日(日) 第2回定例会
法隆寺・信貴山にて合宿「ロジックモデルの作成」

5月22日(水) 第3回定例会(オンライン)
「マーケティングの考え方」

6月26日(水) 第4回定例会(オンライン)
「社会インパクト創出のための財務の考え方」

7月25日(木) 第5回定例会(奈良県にてプレゼンテーション)
最終発表会

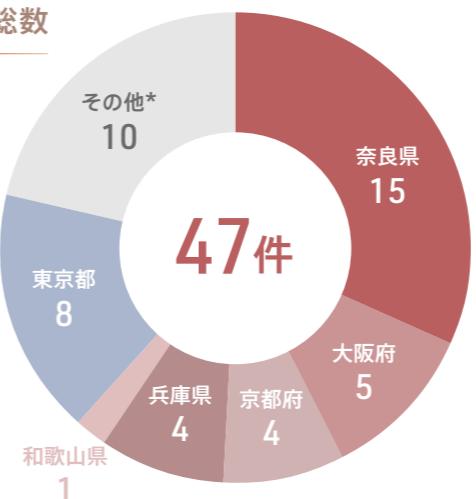
講師 株式会社キャピタルメディカ・ベンチャーズ
代表取締役 青木 武士

南都キャピタルパートナーズ株式会社
代表取締役社長 堀 敦行

47社の応募から4社5名の起業家を採択

シード～シリーズA程度の企業・起業家を対象とし、全体で47社の応募が集まりました。書類による一次選考、オンライン面談による二次選考を経て、以下の4社5名の起業家を採択しました。

応募総数



*神奈川県 2件、愛知県 2件、栃木県・広島県・山口県・徳島県・福岡県・宮崎県 各1件

事業分野

ものづくり	3件
IoT・AI	12件
アグリ・6次産業化	5件
サービス	12件
観光・地域資源の活用	11件
その他	4件

松本 栄祐

株式会社IKETEL

所在地 大阪府大阪市



BUSINESS PLAN

中小ものづくり企業の商品開発DXを通した地域・社会の活性化

担当メンター
南都キャピタルパートナーズ株式会社
大東 伸行

今井 駿一、鬼木 翔平

株式会社Tale Navi

所在地 奈良県奈良市



BUSINESS PLAN

奈良を観光先進都市に

担当メンター
南都キャピタルパートナーズ株式会社
宇治 弘晃

竹本 芙美子

株式会社mashichoi

所在地 奈良県生駒郡平群町



BUSINESS PLAN

離乳食の悩みから生まれた青汁を同じ悩みを持つママに届ける

担当メンター
南都キャピタルパートナーズ株式会社
副島 直和



西村 彰仁

株式会社RelyonTrip

所在地 大阪府大阪市

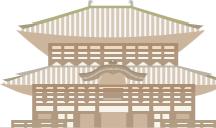
BUSINESS PLAN

観光・飲食アプリSASSYを活用したやまと地域活性化

担当メンター
南都キャピタルパートナーズ株式会社
中尾 憲明



奈良の宿坊で合宿



4月27日(土)～28日(日)に奈良県内にて1泊2日の合宿を実施しました。起業家5名、南都キャピタルパートナーズ株式会社、株式会社キャピタルメディカ・ベンチャーズのメンバーに加え、プログラム主催者の株式会社南都銀行、奈良県庁職員など、総勢18名が奈良に集まりました。法隆寺・信貴山にて奈良の仏教文化を体験し、自己のあり方について思考を深めるとともに、信貴山の宿坊(玉蔵院)ではメンターと集中して事業のロジックモデル作成に取り組みました。



法隆寺集合

法話の聴講

法隆寺の住職の方から、聖徳太子に関する法話を聴かせていただきました。太子が国家の安寧をめざして制定した十七条憲法や七仏通戒偈、十悪などの戒めについて学び、起業家も自分たちの事業がどのようなアウトカムを創出するべきなのか改めて捉え直す機会となりました。

法隆寺拝観

住職の方にご案内いただきながら法隆寺を拝観しました。仏教美術や数々の名品からも、聖徳太子がめざした国造りの想いを感じることができました。国宝「玉虫厨子」に描かれた「捨身飼虎図」の“大慈悲の心をもってわが身を忘れて他を救う”姿勢は、起業家の心にも深く残ったようです。



DAY1

ロジックモデル作成講義

株式会社キャピタルメディカ・ベンチャーズ代表の青木によるロジックモデル作成に関する講義を行いました。ロジックモデルの作成方法をレクチャーし、翌日の作成ワークに向けてイメージ共有を行いました。



信貴山へ移動



プログラム中間発表

アクセラレーションプログラムの折り返しに向けて、これまでの成果や事業の現在地をそれぞれの起業家と担当メンターから発表しました。株式会社南都銀行、奈良県庁職員からのフィードバックも行い、新たな視点を得る機会となりました。



DAY1 終了

DAY2

ロジックモデル作成ワーク

起業家が実現したいTheory of Changeに対して、足元で向き合っている課題解決からの登り方を言語化していきます。起業家と担当メンターを中心に、合宿参加メンバーも加わりながら熱い議論が繰り広げられました。



懇親会

農業公園信貴山のどか村でバーベキュー懇親会を実施。2日間のチャレンジをねぎらい合いながら、起業家同士のコミュニケーションとつながりをさらに深める時間を過ごしました。



護摩祈禱・大般若祈祷体験

早朝に行われる仏教の「お勤め」を体験しました。本堂で行われる大般若祈祷では、それぞれの願い事を毘沙門天にお伝えいただきました。朝5時からの仏教体験は、非日常はもちろん、心身が整う感覺も味わえたのではないかでしょうか。



発表・ディスカッション

それぞれが作成したロジックモデルを発表し、各起業家からのフィードバックとディスカッションを行いました。闊達な意見が飛び交い、それぞれ次につながる学びを得ることができました。



最終発表会には約100名が参加

7月25日(木)には、奈良県コンベンションセンター 天平ホールにて、プログラムを通じて磨き上げたビジネスプランを発表する最終発表会および表彰式を開催しました。会場には、奈良県内だけでなく、全国のスタートアップ支援機関や事業者の方々など総勢約100名に参加いただき、起業家もさまざまな方と交流やつながりを作ることができました。



結果



最優秀賞(賞金:100万円)

株式会社RelyonTrip 西村 彰仁

創業賞(賞金:50万円)

株式会社Tale Navi 今井 駿一、鬼木 翔平

優秀賞(賞金:1受賞者あたり20万円)

株式会社IKETEL 松本 栄祐

株式会社mashichoi 竹本 茉美子

審査員

奈良県 地域創造部 次長 細谷智弘

株式会社南都銀行 取締役常務執行役員 本多 浩治

株式会社南都銀行 公務・地域共創部部長 津越 健次郎

株式会社キャピタルメディカ・ベンチャーズ 代表取締役 青木 武士

南都キャピタルパートナーズ株式会社 代表取締役社長 堀敦行

